

# 次期学長に田代氏

## 仁愛大、4月就任



田代俊孝氏

越前市の仁愛大は11日、次期学長に同朋大大学院(名古屋)教授の田代俊孝氏(65)を三重県いなべ市を兼任し、就任は4月1日付で任期は4年。

学校法人福井仁愛学園の理

事らでつくる選考委員会で候補者として選び、5日の同学院理事会で決めた。

田代氏は、大谷大大学院文学研究科博士後期課程満期退学。1993年に同朋大教授となり、同大学院文学研究科長などを歴任。専門は真宗宗学、生命倫理学、死生学で多くの学会で理事や評議員を務めた。

11日に仁愛大で開かれた会

見で田代氏は、同大の建学の精神「仁愛兼濟」に強くひかれており「徹底してこの精神の学びと実践を図りたい」と説明。志願者減の克服やキャリア教育、地域連携に取り組んでいくとした。

現学長の禿正宣氏は、健康上の理由で退任した前学長に代わり、14年4月16日に就任した。兼任している仁愛短大(福井市)の学長については再任となり、4月から4期目を迎える。(大谷純平)